

《段階的改定について》

●【パターン①】改定率37.1%（赤字補填ゼロ）を２段階にする場合

◇２段階とした場合にも注意するポイント

- (A) 使用料対象経費のうち維持管理費全額を使用料で賄えているか
- (B) 経費回収率80%を維持できているか
- (C) 資金残高100,000千円（最低限の運転資金１億円）を維持できているか

当日資料2

(単位：千円)

段階区分	半分ずつ２段階	１段階：+18.0%		２段階：+19.1%		
項目	改定区分	R8	R9	R10	R11	R12
下水道使用料	一回で37.1% (パターン①)	886,929	1,009,153	991,682	975,153	959,089
	２段階で 37.1% ①	815,564	868,716	922,679	975,153	959,089
	比較差引	△71,365	△140,437	△69,003	0	0

(A)	維持管理費 ②	751,468	765,154	779,114	793,354	807,878
	① ≥ ②	OK	OK	OK	OK	OK
(B)	経費回収率 ③	83.6%	87.2%	89.1%	90.8%	88.1%
	③ ≥ 80.0%	OK	OK	OK	OK	OK
(C)	資金残高 (赤字補填ゼロの状態) ④	177,768	△38,611	△130,550	△180,805	△176,238
	④ ≥ 100,000千円	OK	×	×	×	×
	⇒⇒⇒資金残高100,000千円を維持するためには…					
	追加の赤字補填	71,365	140,437	69,003	0	0
	追加赤字補填後の 資金残高	249,134	173,191	150,255	100,000	104,567

減収分と同額の
追加赤字補填
約2億8千万円
が必要

←第2回審議会「資料1(別紙)追記」
の投資財政計画と同じ数値

●【パターン②】改定率24.5%（経費回収率80%）を2段階にする場合

◇2段階とした場合にも注意するポイント

- (A) 使用料対象経費のうち維持管理費全額を使用料で賄えているか
- (B) 経費回収率80%を維持できているか
- (C) 資金残高100,000千円（最低限の運転資金1億円）を維持できているか

（単位：千円）

段階区分	半分ずつ2段階	1段階：+12.0%		2段階：+12.5%		
項目	改定区分	R8	R9	R10	R11	R12
下水道使用料	一回で24.5% (パターン②)	839,864	916,536	900,668	885,656	871,066
	2段階で24.5% ①	793,118	824,544	855,469	885,656	871,066
	比較差引	△46,747	△91,991	△45,199	0	0

(A)	維持管理費 ②	751,468	765,154	779,114	793,354	807,878
	① ≥ ②	OK	OK	OK	OK	OK
(B)	経費回収率 ③	81.3%	82.8%	82.6%	82.5%	80.0%
	③ ≥ 80.0%	OK	OK	OK	OK	OK
(C)	資金残高 (※赤字補填を既に各年平均8千万円入れた状態) ④	238,971	58,420	△20,730	△80,482	△83,938
	④ ≥ 100,000千円	OK	×	×	×	×
	⇒⇒⇒資金残高100,000千円を維持するためには…					
	追加の赤字補填	46,747	91,991	45,199	0	0
	追加赤字補填後の資金残高	285,718	197,158	163,207	103,456	100,000

減収分と同額の
追加赤字補填
が必要となり、

約1億8千万円

既に入れている
各年平均8千万円を合わせると
R8～R12の
赤字補填総額は
約5億9千万円
になってしまう。

←第2回審議会「資料1（別紙）追記」
の投資財政計画と同じ数値